

平成 26 年度

定期監査結果報告書  
(含 工事監査結果報告書)  
(第 3 回)

島田市監査委員



島監第 17 号  
平成27年5月22日

島田市長 染谷 絹代 様  
島田市議会議長 紅林 貢 様  
島田市選挙管理委員会委員長 渡邊 悦郎 様

島田市監査委員 杉本 護  
島田市監査委員 藤本 善男

平成26年度定期監査（第3回）の結果について

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

なお、今回の定期監査は監査委員杉本 護及び監査委員紅林 貢により実施したものであり、このうち2月20日実施分については監査委員杉本 護1人により実施したものであるもので、その旨申し添えます。

紅林 貢 平成27年2月18日退任  
藤本 善男 平成27年3月25日就任

# 目 次

## 定期監査結果報告書

監査の対象及び実施日、監査の方法、監査の結果	1
------------------------	---

### 総 務 部

総 務 課	3
人 事 課	4
課 税 課	5
納 税 課	6
管 財 課	8
契 約 検 査 課	9

選挙管理委員会事務局	11
------------	----

会 計 課	12
-------	----

議 会 事 務 局	13
-----------	----

消 防 本 部	14
---------	----

### 企 画 部

企 画 課	16
政 策 推 進 課	17
秘 書 課	18
広 報 課	19
財 政 課	20
空 港 振 興 課	23

### 建 設 部

都 市 計 画 課	24
土 木 管 理 課	25
建 設 課	26
建 築 住 宅 課	28
市 街 地 整 備 課	30

## 工事監査結果報告書

監査の対象及び実施日、監査の方法、監査の結果	33
------------------------	----

平成 26 年度（第 3 回）定期監査

1 監査の対象及び実施日

監 査 の 対 象		実 施 日	
課 名 等	年 度		
総 務 部	総 務 課	平成 26 年度 (11 月末日現在)	平成 27 年 1 月 19 日
	人 事 課	〃	〃
	課 税 課	〃	〃
	納 税 課	〃	平成 27 年 1 月 29 日
	管 財 課	〃	平成 27 年 1 月 19 日
	契 約 検 査 課	〃	〃
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局		〃	平成 27 年 1 月 19 日
議 会 事 務 局		〃	〃
消 防 本 部		〃	平成 27 年 1 月 29 日
会 計 課		〃	〃
建 設 部	都 市 計 画 課	平成 26 年度 (12 月末日現在)	平成 27 年 2 月 13 日
	土 木 管 理 課	〃	〃
	建 設 課	〃	平成 27 年 2 月 20 日
	建 築 住 宅 課	〃	平成 27 年 2 月 13 日
	市 街 地 整 備 課	〃	〃
企 画 部	企 画 課	〃	平成 27 年 2 月 13 日
	政 策 推 進 課	〃	平成 27 年 2 月 20 日
	秘 書 課	〃	〃
	広 報 課	〃	〃
	財 政 課	〃	〃
	空 港 振 興 課	〃	〃

2 監査の方法

平成 26 年度における主要業務及び予算執行状況に関する資料等の提出を求め、財務に関する事務の執行について事情聴取を行った。

また、備品の管理状況について、会計課所有の備品台帳からの抽出により、会計課と合同で検査を実施した。

なお、当年度は、職員が取り扱う準公金が適切に管理されているかを確認するため、個別調査を実施した。

### 3 監査の結果

監査の結果、財務に関する事務事業については年度途中であるため歳出の執行率にばらつきはあるものの、おおむね適正に執行されているものと認められた。

事務処理上の誤り等については、関係課等に改善するよう指導した。

なお、詳細については、監査所見のとおりである。

#### (注)

- 1 文中及び表中において千円単位となっている箇所は、千円未満の数値を四捨五入したため、合計数と一致しない場合がある。
- 2 予算の執行状況における款の金額は、表題の所管課が担当する金額のみ表示している。
- 3 予算の執行状況における執行額は、支出負担行為済額である。
- 4 事務事業の執行状況における全体の契約額は、複数年事業に係る債務負担行為又は繰越明許費を設定した事業を括弧書きで表示している。
- 5 監査所見の指摘事項とは、「法令、条例、規則等に違反しているもののうち特に重大なものなどで、特に指摘すべき事項として地方自治法の規定に基づき監査結果で報告し、公表するもの」である。
- 6 監査所見の指示事項とは、「指摘事項に該当する事項のうち、原因又は経緯によりやむを得ない事情があるもの、内部検査において誤りが発見され、かつ、速やかに是正されているもの及び金額、件数、期間その他の数値から見て軽微であると認められるもの」などである。
- 7 監査所見の意見等とは、「監査の結果、監査委員が検討又は改善を要望するもの及び注意を促すもの」である。

# 総務部

## 総務課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

統計事務、住居表示に関すること、文書管理に関すること、例規の制定及び改廃に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、総務係4人、文書法規係6人、嘱託員4人、臨時職員1人である。

### 2 予算の執行状況

歳入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	1	8	8	0	780.0	100.0
県支出金	20,616	19,783	12,183	7,600	59.1	61.6
諸収入	861	503	497	6	57.7	98.8
計	21,478	20,294	12,688	7,606	59.1	62.5

歳出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	142,509	83,668	58,841	58.7

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (2,000千円以上)

(単位：千円)

名称	委託先	委託料
例規データベースシステム運用業務委託	㈱ぎょうせい	4,450
文書使送業務委託	静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合	2,519

(2) 補助金等の交付状況 (5,000千円以上)

(単位：千円)

名称	交付先	交付額
公会堂整備事業費補助金	南原自治会ほか31団体	34,548
コミュニティ助成事業費補助金	中溝町自治会	15,000

### 4 監査所見

(1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結

果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 備品管理

総務課の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、おおむね良好に管理されているものと認められた。

(3) 指示事項

財務関係書類等を抽出により調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（支出負担行為何における契約方法の理由の記載誤りほか）
- ・その他（準公金の取扱いの不備、決裁処理に係る事務手続きの不備ほか）

## 人 事 課

1 業務の概要及び職員の配置状況

職員の任免、給与、定員管理、研修、福利厚生に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、人事係4人、研修厚生係2人、臨時職員1人である。

2 予算の執行状況

歳 入

（金額：千円 比率：％）

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	130	0	0	0	0.0	—
財 産 収 入	478	218	218	0	45.6	100.0
繰 入 金	100,000	0	0	0	0.0	—
諸 収 入	15,421	7,874	7,056	818	45.8	89.6
計	116,029	8,092	7,274	818	6.3	89.9

歳 出

（金額：千円 比率：％）

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
議 会 費	51,952	32,602	19,350	62.8
総 務 費	2,031,546	1,072,090	959,456	52.8
民 生 費	662,356	403,697	258,659	60.9
衛 生 費	576,849	349,417	227,432	60.6
農 林 業 費	194,592	121,016	73,576	62.2
商 工 費	166,001	91,387	74,614	55.1
土 木 費	640,743	388,427	252,316	60.6
消 防 費	1,215,651	632,222	583,429	52.0
教 育 費	837,640	501,206	336,434	59.8
計	6,377,330	3,592,065	2,785,265	56.3

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (2,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
人事給与システム保守委託 (債務負担)	静岡日電ビジネス(株)	(20,160) 4,147
職員定期健康診断委託(嘱託員・臨時職員)	公益財団法人静岡県予防医学協会	3,160

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出により調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について (見積依頼書と見積結果表の不整合)
- ・その他 (時間外勤務命令簿と出勤簿の不整合)

#### (3) 意見等

準公金を取り扱っている所属の管理状況を確認したところ、所属長による経理状況の確認を毎月実施していない事例等が散見されたことから、「準公金の取扱いの基準」を定めた所管課として、各課の事務処理が基準に沿って行われるよう、適切な指導に努められたい。

## 課 税 課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

市民税及び県民税の調査及び資料の収集に関すること、固定資産の実地調査及び評価に関すること、市民税、固定資産税、軽自動車税等の賦課及び減免等に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長 1 人、市民税係 10 人、資産税係 16 人、嘱託員 2 人である。

### 2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
市 税	14,077,816	14,502,449	9,950,566	4,551,883	70.7	68.6
使用料及び手数料	2,000	960	960	0	48.0	100.0
寄 附 金	0	7,579	7,009	570	—	92.5
諸 収 入	299	198	198	0	66.2	100.0
計	14,080,115	14,511,186	9,958,733	4,552,453	70.7	68.6



歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	65,499	49,004	16,495	74.8

3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (2,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
固定資産土地評価業務委託 (債務負担)	(株)パスコ静岡支店	(52,500) 9,975
固定資産情報管理システム保守業務委託	(株)パスコ静岡支店	2,030

4 監査所見

(1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約等関係書類を抽出し調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 指示事項

財務関係書類等を抽出し調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について (設計書の押印漏れほか)

## 納 税 課

1 業務の概要及び職員の配置状況

市税等の徴収、督促、催告及び滞納整理に関すること、税務に関する統計の整理及び報告に関すること、納税思想の普及に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長 1 人、管理収納係 9 人、嘱託員 2 人、臨時職員 1 人である。

2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	4,000	3,728	3,728	0	93.2	100.0
県 支 出 金	156,000	82,168	82,168	0	52.7	100.0
諸 収 入	10,002	19,519	19,519	0	195.1	100.0
計	170,002	105,415	105,415	0	62.0	100.0

## 歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	96,972	57,564	39,408	59.4

## 3 事務事業の執行状況

## (1) 市税収入状況

(金額：千円 比率：%)

区 分	現年課税分			滞納繰越分		
	調定額	収入済額	収入率	調定額	収入済額	収入率
市 民 税	5,623,670	3,294,125	58.6	262,697	51,566	19.6
個 人	4,992,082	2,771,369	55.5	256,450	50,227	19.6
法 人	631,588	522,757	82.8	6,247	1,339	21.4
固 定 資 産 税	6,584,259	5,068,873	77.0	227,169	42,663	18.8
固 定 資 産 税	6,556,789	5,041,404	76.9	227,169	42,663	18.8
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	27,470	27,470	100.0	—	—	—
軽 自 動 車 税	237,442	232,056	97.7	8,827	1,883	21.3
市 た ば こ 税	332,483	332,483	100.0	—	—	—
特 別 土 地 保 有 税	0	0	—	—	—	—
都 市 計 画 税	1,137,855	870,773	76.5	38,632	6,730	17.4
入 湯 税	49,415	49,415	100.0	—	—	—
計	13,965,123	9,847,724	70.5	537,326	102,842	19.1

## 4 監査所見

## (1) 総括

事務処理については、会計帳票等関係書類を抽出し調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

## (2) 意見等

## ア 市税の収納について

市税の収納業務については、催告の強化、財産調査の実施などにより収納率向上のための努力をされている。また、平成27年度から始まるコンビニ収納についても着実に準備が進められている。今後も納税者の利便を図るとともに、口座振替の利用率向上や効果的な滞納整理等により収納率の向上に努められたい。

## イ 時間外勤務について

特定の職員に時間外勤務が集中している状況が改善されていないため、職員の健康管理等の観点から、適切な業務分担、業務の平準化、効率化等に一層の努力を求める。

# 管 財 課

## 1 業務の概要及び職員の配置状況

市有財産の取得、管理及び処分に関すること、庁舎の整備及び維持管理に関すること、土地取得事業特別会計の管理に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長 1 人、庁舎管理係 3 人、財産管理係 3 人、嘱託員 5 人である。

## 2 予算の執行状況

### (1) 一般会計

#### 歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	109	123	123	0	112.8	100.0
財 産 収 入	271,912	59,961	55,740	4,221	20.5	93.0
諸 収 入	1,456	3,308	3,304	4	226.9	99.9
計	273,477	63,392	59,167	4,225	21.6	93.3

#### 歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
総 務 費	142,073	105,956	36,117	74.6

### (2) 土地取得事業特別会計

#### 歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
財 産 収 入	81,469	81,470	81,470	0	100.0	100.0
繰 入 金	484,647	484,648	484,648	0	100.0	100.0
繰 越 金	1	0	0	0	0.0	—
諸 収 入	1	0	0	0	0.0	—
計	566,118	566,118	566,118	0	100.0	100.0

#### 歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
公共用地取得費	478,481	0	478,481	0.0
繰 出 金	1	0	1	0.0
貸 付 金	87,636	87,635	1	100.0
計	566,118	87,635	478,483	15.5

### 3 事務事業の執行状況

#### (1) 公共用地の取得及び処分の状況（土地取得事業特別会計）

区 分	前年度末現在高	取 得	処 分	11月末現在高
面 積 (㎡)	10,187.00	0	1,071.97	9,115.03
金 額 (千円)	581,780	0	81,470	500,311

#### (2) 委託業務の状況

一般会計（5,000千円以上）

（単位：千円）

名 称	委 託 先	委託料
島田市役所清掃委託	太平ビルサービス(株)島田営業所	9,698
島田市役所警備委託（債務負担）	セーフティガード(株)	(21,213) 6,655

#### (3) 工事の執行状況

一般会計

（単位：千円）

工 事 名	請 負 者	請負額
旧千葉公会堂解体工事	(有)竹内工務店	1,296

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、工事請負契約等関係書類を調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出し調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（設計書の押印漏れ）
- ・文書管理について（收受文書の受付処理の不備）
- ・その他（準公金の取扱いの不備）

## 契約検査課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

工事・物品等の入札及び契約に関すること、工事検査に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、契約検査係4人で、ほかに水道課等の職員9人が兼務の検査員として工事等の検査にあたっている。

## 2 予算の執行状況

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総 務 費	3,568	2,214	1,354	62.1

## 3 監査所見

### (1) 総括

事務処理については、会計帳票等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出し調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（見積結果表の押印漏れ）

## 選挙管理委員会事務局

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

選挙管理委員会の運営に関すること、各種選挙の執行、選挙啓発に関すること等を分掌している。

職員は書記長以下 35 人で、そのうち 11 人が総務課、4 人が広報課、3 人が管財課、5 人が契約検査課、1 人が市民課、4 人が金谷南地域総合課、1 人が金谷北地域総合課、6 人が川根地域総合課と兼務である。

### 2 予算の執行状況

#### 歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	43	0	0	0	0.0	—
国庫支出金	35,055	0	0	0	0.0	—
県 支 出 金	11,940	0	0	0	0.0	—
計	47,038	0	0	0	0.0	—

#### 歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
総 務 費	42,141	4,818	37,323	11.4

### 3 事務事業の執行状況

#### (1) 委託業務の状況 (3,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
衆議院議員総選挙用ポスター掲示場設置及び撤去等業務委託	(株)サワムラ事務器	3,359

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 備品管理

選挙管理委員会事務局の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

## 会 計 課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

現金・有価証券の出納及び保管に関すること、各種会計の収入・支出伝票の審査及び支払事務に関すること、決算に関すること、静岡県収入証紙の売りさばきに関すること、備品管理に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人（会計管理者との兼務）、会計係5人である。

### 2 予算の執行状況

歳 入

（金額：千円 比率：％）

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
諸 収 入	1,148	812	812	0	70.7	100.0

歳 出

（金額：千円 比率：％）

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
総 務 費	6,010	3,523	2,487	58.6

### 3 監査所見

事務処理については、会計帳票等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

## 議会事務局

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

市議会の運営に関する諸事務を分掌している。

職員の配置は、事務局長 1 人、庶務係 2 人、議事調査係 3 人、嘱託員 1 人である。

### 2 予算の執行状況

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
議 会 費	189,937	150,478	39,459	79.2

### 3 事務事業の執行状況

#### (1) 委託業務の状況 (1,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
会議録作成等業務委託 (単価契約)	㈱大和速記情報センター	1,928

#### (2) 補助金等の交付状況

(単位：千円)

名 称	交 付 先	交付額
政務活動費交付金	島田市議会議員 20 人	4,000

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について (予定価格表の不備ほか)
- ・その他 (準公金の取扱いの不備)



## 消 防 本 部

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

1 消防本部 2 署 4 分遣所体制で、消防救急業務、予防査察業務、警防業務等を行っている。

職員の配置は、消防本部が消防長以下 34 人、島田消防署が署長以下 63 人、金谷消防署が署長以下 46 人である。

### 2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	1,825	2,205	2,159	46	118.3	97.9
財 産 収 入	1,210	1,211	1,211	0	100.1	100.0
諸 収 入	230,923	101,070	101,070	0	43.8	100.0
市 債	52,300	0	0	0	0.0	—
計	286,258	104,486	104,440	46	36.5	100.0

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
消 防 費	225,190	189,139	36,051	84.0

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (1,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
通信指令システム保守委託	沖電気工業(株)静岡支店	5,940
初倉分遣所耐震補強改修工事実施設計業務委託	(株)塚本設計	2,646
庁舎清掃業務委託 (島田消防署)	(株)静岡セイコー	1,858
消防用超短波無線システム保守委託	(株)富士通ゼネラル中部情報通信ネットワーク営業部	1,184

(2) 補助金等の交付状況 (5,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	交 付 先	交付額
消防救急無線デジタル化整備事業負担金	静岡市	85,059

#### 4 監査所見

##### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

##### (2) 備品管理

消防総務課、予防課、警防課及び島田消防署の備品について、備品台帳からの抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

##### (3) 指示事項

財務関係書類等を抽出により調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（支出負担行為伺における契約方法の理由の記載誤り）
- ・その他（準公金の取扱いの不備、当務日誌の記載誤り）

# 企 画 部

## 企 画 課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

市政の基本的施策の企画、立案及び総合調整に関すること、総合計画の策定及び進行管理に関すること、行政機構の検討、公共施設マネジメントその他行政運営の合理化の推進に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、企画調整係4人、行政経営係3人である。

### 2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
県 支 出 金	16,067	16,067	16,067	0	100.0	100.0
財 産 収 入	0	73	73	0	—	100.0
計	16,067	16,140	16,140	0	100.5	100.0

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
総 務 費	35,544	26,790	8,754	75.4

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
行政診断業務委託	公益財団法人日本生産性本部	468
島田市市民意識調査業務委託	㈱浜名湖国際頭脳センター	394

### 4 監査所見

(1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（見積結果表の押印漏れ、支出負担行為何の添付書類の不備ほか）
- ・その他（出勤簿の整理誤り）

## 政策推進課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

シティプロモーションその他市を挙げて戦略的に取組むべき施策の推進の総括に関すること、コミュニティ組織の育成及び活動の推進に関すること、地域の振興に関する施策の総括に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、政策推進係2人、地域振興係2人である。

### 2 予算の執行状況

歳入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
寄附金	0	1,000	1,000	0	—	100.0
諸収入	33,977	14,900	8,100	6,800	23.8	54.4
計	33,977	15,900	9,100	6,800	26.8	57.2

歳出

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	15,606	11,795	3,811	75.6

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	10,116	9,819	297	97.1

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名称	委託先	委託料
新市立島田市民病院建設基本構想策定業務委託(繰越明許)	(株)システム環境研究所東京事務所	9,720
N-Drive パートナーシップ推進事業委託	中日本高速道路(株)	2,500

(2) 補助金等の交付状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名称	交付先	交付額
コミュニティ助成事業補助金	六合コミュニティ委員会ほか1団体	4,100

#### 4 監査所見

##### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出し調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

##### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出し調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（契約書の必要書類の添付漏れ）
- ・その他（準公金の取扱いの不備ほか）

## 秘 書 課

#### 1 業務の概要及び職員の配置状況

秘書及び渉外に関すること、表彰、栄典及び儀式に関すること、自治推進委員及び自治会長連合会に関すること、国際交流及び国内交流に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、秘書渉外係3人、都市交流係1人、嘱託員1人、臨時職員2人である。

#### 2 予算の執行状況

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総 務 費	41,212	23,221	17,991	56.3

#### 3 事務事業の執行状況

##### (1) 補助金等の交付状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名 称	交 付 先	交付額
自治会活動活性化事業費補助金	河原町自治会ほか64自治会	8,982
島田市自治会長連合会補助金	島田市自治会長連合会	2,400
島田市国際友好事業補助金	島田市国際交流協会	1,340

#### 4 監査所見

##### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

##### (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・準公金の取扱いの不備

## 広 報 課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

広聴広報に関すること、情報化施策の企画及び調整に関すること、情報システムの開発及び管理に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、広聴広報係5人、情報政策係4人である。

### 2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
国庫支出金	36,479	0	0	0	0.0	-
財産収入	32	8	8	0	25.2	100.0
繰入金	5,000	0	0	0	0.0	-
諸収入	8,764	9	9	0	0.1	100.0
計	50,275	17	17	0	0.0	100.0

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執 行 額	予算残額	執行率
総務費	242,539	156,296	86,243	64.4

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (3,000千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
労働者派遣委託 (ネットワークSE)	(株)静岡情報処理センター	8,640
グループウェア及び全庁LANシステム一式保守委託	日本電気(株)静岡支社	4,795

(2) 補助金等の交付状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名 称	交 付 先	交付額
ICT地域活動支援事業補助金	特定非営利活動法人クロスメディア しまだ	1,500

### 4 監査所見

(1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 備品管理

広報課情報政策係の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

(3) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・入札・契約事務について（予算執行伺等における契約方法の理由の記載誤り）

## 財 政 課

1 業務の概要及び職員の配置状況

財政経営に関すること、予算の編成に関すること、予算の配当及び総括管理に関すること、決算に関すること、財政調整基金その他の基金の総括に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、財政経営係6人である。

2 予算の執行状況

歳 入

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
地方譲与税	333,961	226,664	226,664	0	67.9	100.0
利子割交付金	26,800	20,457	20,457	0	76.3	100.0
配当割交付金	28,800	17,475	17,475	0	60.7	100.0
株式等譲渡 所得割交付金	5,200	0	0	0	0.0	—
地方消費税交付金	1,152,000	842,080	842,080	0	73.1	100.0
ゴルフ場利用税 交 付 金	24,000	15,089	15,089	0	62.9	100.0
自動車取得税 交 付 金	64,000	32,338	32,338	0	50.5	100.0
地方特例交付金	62,900	67,314	67,314	0	107.0	100.0
地方交付税	5,524,845	5,146,426	5,146,426	0	93.2	100.0
交通安全対策 特別交付金	20,000	8,955	8,955	0	44.8	100.0
県 支 出 金	8,089	15,799	15,799	0	195.3	100.0
財 産 収 入	16,909	11,139	9,376	1,763	55.4	84.2
寄 附 金	100	0	0	0	0.0	—
繰 入 金	1,226,105	0	0	0	0.0	—

繰越金	758,380	1,548,447	1,548,447	0	204.2	100.0
諸収入	19,702	0	0	0	0.0	—
市債	1,860,800	0	0	0	0.0	—
計	11,132,591	7,952,182	7,950,419	1,763	71.4	100.0

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
繰越金	297,238	297,238	297,238	0	100.0	100.0

歳出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	34,078	14,558	19,520	42.7
公債費	4,588,928	2,119,678	2,469,250	46.2
予備費	13,438	0	13,438	0.0
計	4,636,444	2,134,236	2,502,208	46.0

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
財務会計システム保守業務	ジャパンシステム(株)	2,875
財務会計システム(契約管理システム)改修業務	ジャパンシステム(株)	324

(2) 各会計の予算状況

(単位：千円)

会計区分	当初予算額	補正額	12月末現在予算額
一般会計	37,211,000	△137,143	37,073,857
特別会計	21,958,879	126,739	22,085,618

(3) 地方交付税の状況

(単位：千円)

区 分	普通交付税	特別交付税	震災復興特別交付税	合 計
交付済額	4,857,845	288,575	6	5,146,426

(4) 債務負担行為の状況 (平成26年度一般会計分)

(単位：千円)

区 分	金 額
債務負担行為限度額	2,880,503



## (5) 市債の借入状況（一般会計）

（単位：千円）

区 分	現計予算額	同意等予定額	借入済額
当 年 度 分	4,306,400	4,314,100	0

（単位：千円）

区 分	平成25年度同意額	平成25年度借入済額	平成26年度借入済額
繰 越 明 許 分	360,100	210,900	0

## (6) 基金の状況（一般会計）

（単位：千円）

基 金 名	前年度末 現在高	当年度中増減額			12月 末 現在高
		利子積立	新規積立	取り崩し	
財 政 調 整 基 金	6,073,376	2,888	0	0	6,076,264
減 債 基 金	1,279,495	846	0	0	1,280,341
ふるさと創生基金	18,866	2	0	0	18,868
学校施設整備基金	613,206	213	0	0	613,419
水と緑のふるさと基金	17,360	0	0	0	17,360
職員退職手当基金	709,833	218	0	0	710,051
社会福祉振興基金	38,175	4	0	0	38,179
公共施設整備基金	253,589	110	0	0	253,699
新病院建設基金	508,809	496	0	0	509,305
こども未来・夢基金	3,846	0	0	0	3,846
交通安全対策基金	14,089	2	0	0	14,091
青少年教育基金	5,231	1	0	0	5,232
温泉施設基金	126,720	29	0	0	126,749
林業地域振興基金	97,152	29	0	0	97,181
地域情報化推進基金	31,192	8	0	0	31,200
ふるさと応援基金	558	0	0	0	558
交通遺児育成基金	19,706	5	0	0	19,711
地域振興基金	1,933,000	7,101	0	0	1,940,101
緊急地震対策事業基金	249,741	87	0	0	249,828
合 計	11,993,943	12,037	0	0	12,005,980

## 4 監査所見

## (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり誤りが見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・文書管理について（收受文書の受付処理の不備）

## 空港振興課

1 業務の概要及び職員の配置状況

空港隣接地域振興事業に関すること、空港周辺地域の振興に関すること、空港利活用促進に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、空港振興係3人である。

2 予算の執行状況

歳入

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
県支出金	97,451	97,986	0	97,986	0.0	0.0

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
県支出金	37,141	37,141	0	37,141	0.0	0.0

歳出

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	4,898	1,969	2,929	40.2

3 監査所見

(1) 総括

事務処理については、会計帳票等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(2) 備品管理

空港振興課の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、おおむね良好に管理されているものと認められた。

# 建設部

## 都市計画課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

都市計画に係る調査、計画の決定及び変更に関すること、都市計画に係るマスタープランに関すること、景観形成に関すること、土地利用事業の指導、審査及び調整に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、計画係5人、土地対策係3人である。

### 2 予算の執行状況

歳入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	4,276	2,367	2,367	0	55.3	100.0
諸収入	405	259	259	0	64.0	100.0
計	4,681	2,626	2,626	0	56.1	100.0

歳出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
土木費	53,154	28,294	24,860	53.2

### 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名称	委託先	委託料
新東名島田金谷 IC 周辺開発プロジェクトに伴う測量業務委託	(株)フジヤマ	8,424
島田市交通流動調査業務委託	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所	7,506
新東名島田金谷 IC 周辺まちづくり構想策定委託	パシフィックコンサルタンツ(株)静岡事務所	4,838
島田都市計画道路必要性再検証ガイドライン策定業務委託	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店	1,998

(2) 補助金等の交付状況 (1,000千円以上)

(単位：千円)

名称	交付先	交付額
景観形成事業費補助金	交付対象者1人	1,500

#### 4 監査所見

##### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

##### (2) 備品管理

都市計画課の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

##### (3) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・出勤簿の押印漏れほか

## 土木管理課

#### 1 業務の概要及び職員の配置状況

道路及び河川の台帳・占用・管理に関すること、道路ストックの点検に関すること、地籍調査に関すること、道路、橋りょう、河川等の維持修繕及び地元要望等の調整に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、管理係6人、地籍調査係4人、すぐやる係15人、嘱託員1人、臨時職員6人である。

#### 2 予算の執行状況

##### 歳入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	369	0	0	0	0.0	—
使用料及び手数料	54,212	53,675	53,498	177	98.7	99.7
国庫支出金	759	0	0	0	0.0	—
県支出金	14,353	13,740	0	13,740	0.0	0.0
諸収入	950	1,124	1,124	0	118.3	100.0
計	70,643	68,539	54,622	13,917	77.3	79.7

##### 歳出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	32,000	19,353	12,647	60.5
農林業費	23,375	21,390	1,985	91.5
土木費	256,105	180,804	75,301	70.6
計	311,480	221,548	89,932	71.1

### 3 事務事業の執行状況

#### (1) 委託業務の状況 (7,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
街路樹管理業務委託 (旧市内・大津・六合地区)	(株)丸紅	18,144
川根地区測量等業務委託	(株)松井測量設計事務所	9,720
島田市道路台帳図及び調書更新業務委託	(株)フジヤマ	8,748
市道河川占用箇所等草刈業務委託	(公社)島田市シルバー人材センター	8,316
島田地区測量等業務委託	(株)フジヤマ	7,560

#### (2) 工事の執行状況 (1,000 千円以上)

(単位：千円)

工 事 名	請 負 者	請負額
谷口道線踏切取合部舗装修繕工事	(株)エコワーク	4,082
番生寺横岡線防護柵修繕工事	光明建設	1,944

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、工事請負契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 備品管理

土木管理課すぐやる系の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

#### (3) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・ 準公金の取扱いの不備

## 建 設 課

### 1 業務の概要及び職員の配置状況

道路の新設改良に関すること、用地の取得に関すること、河川の整備改修に関すること、災害復旧に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長 1 人、道路係 13 人、河川係 4 人、嘱託員 1 人である。

## 2 予算の執行状況

### 歳入

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	1	11	11	0	1060.0	100.0
国庫支出金	196,664	0	0	0	0.0	—
県支出金	6,735	0	0	0	0.0	—
諸収入	6,426	0	0	0	0.0	—
市債	13,700	0	0	0	0.0	—
計	223,526	11	11	0	0.0	100.0

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
国庫支出金	8,367	0	0	0	0.0	—

### 歳出

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
土木費	1,324,694	1,155,686	169,008	87.2
災害復旧費	33,663	16,563	17,100	49.2
計	1,358,357	1,172,250	186,107	86.3

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
土木費	76,217	64,977	11,240	85.3

## 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (5,000千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
総合設計積算システム導入業務委託	(株)浜名湖国際頭脳センター	8,208
空港隣接地域振興事業 犬ヶ沢水路測量設計業務委託	大鐘測量設計(株)	7,992
防災・安全社会資本整備交付金事業 菊神橋橋梁修繕測量設計業務委託	(株)東建コンサルタント静岡営業所	7,020

## (2) 工事の執行状況 (20,000 千円以上)

(単位：千円)

工 事 名	請 負 者	請負額
防災・安全社会資本整備交付金事業 駅西陸橋他橋梁修繕工事	(株)小沢組	34,560
空港隣接地域振興事業 牧之原中講線改良工事 (第2工区) (繰越明許)	池村建設(株)	30,745
社会資本整備総合交付金事業 横岡新田牛尾線舗装工事	静和工業(株)西部営業所	28,062
河川改修事業 問屋川6号都市下水路改修工事	(株)杉本組	22,248

## 4 監査所見

## (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、工事請負契約等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

## (2) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・支出処理について (繰越明許に係る財務処理の不備)
- ・文書管理について (収受文書の受付処理の不備)

## 建築住宅課

## 1 業務の概要及び職員の配置状況

建築基準法に係る指導、確認、検査等に関すること、住宅政策に関すること、市営住宅の整備及び入居者の管理に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長1人、建築指導係6人、住宅管理係4人、建築営繕係3人である。

## 2 予算の執行状況

歳 入

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収入率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	77,437	73,453	47,211	26,242	61.0	64.3
国庫支出金	51,595	33,093	0	33,093	0.0	0.0
県支出金	26,610	26,520	0	26,520	0.0	0.0
諸 収 入	2	2,408	2,408	0	120416.0	100.0
計	155,644	135,474	49,619	85,855	31.9	36.6

歳 出

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
土 木 費	111,786	81,183	30,603	72.6

### 3 事務事業の執行状況

#### (1) 委託業務の状況 (600 千円以上)

(単位：千円)

名 称	委 託 先	委託料
大草住宅D棟昇降機保守業務委託	(株)日立ビルシステム中部支社	661
公営住宅管理システム保守業務委託	静岡日電ビジネス(株)	648
中河町・南原・大草市営住宅消防設備保守点検業務	(株)セキュア	616

#### (2) 工事の執行状況 (1,000 千円以上)

(単位：千円)

工 事 名	請 負 者	請負額
南原住宅設備配管等改修工事	(株)太田	19,224
根岸・家山・北部市営住宅解体工事	(有)竹内工務店	5,670
大草住宅A・B棟エレベータ改修工事	(株)日立ビルシステム中部支社	3,888
身成市営住宅屋根塗装改修工事	(有)中村住宅	1,242
元島田市営住宅解体工事	(有)竹内工務店	1,188

#### (3) 補助金等の交付状況 (1,000 千円以上)

(単位：千円)

名 称	交 付 先	交付額
木造住宅耐震補強助成事業補助金	交付対象者 38 人	24,200
木造住宅補強計画策定費用補助金	交付対象者 52 人	6,336
がけ地近接危険住宅移転事業補助金	交付対象者 1 人	1,442

### 4 監査所見

#### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、工事請負契約、補助金交付等関係書類を抽出し調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

#### (2) 備品管理

建築住宅課の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。



(3) 指示事項

財務関係書類等を抽出し調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・収入処理について（補助金申請における決裁区分誤り、還付書類における記載内容の不備）
- ・入札・契約事務について（設計書の押印漏れ、支出負担行為何における契約方法等の記載漏れ）

(4) 意見等

ア 市営住宅使用料等の収納について

市営住宅使用料等の収納については、催告の強化、口座振替の勧奨などにより収納率向上のための努力をされているところであるが、今後も滞納の初期段階での対応を強化するとともに催告等の適正な実施により収納率の向上に努められたい。

イ 時間外勤務について

他の所属から受託した営繕業務に係る時間外勤務命令が当該所属から発出されており、時間外勤務の状況を所属長が把握できていないため、労務管理の観点から運用の改善について検討されたい。

## 市街地整備課

1 業務の概要及び職員の配置状況

街路の整備に関すること、公園及び緑地の維持管理に関すること、土地区画整理組合に関すること等を分掌している。

職員の配置は、課長 1 人、街路係 12 人、公園係 4 人、区画整理組合支援係 3 人、嘱託員 2 人である。

2 予算の執行状況

歳 入

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 未済額	収 入 率	
					対予算	対調定
使用料及び手数料	250	269	269	0	107.7	100.0
国庫支出金	176,995	0	0	0	0.0	—
県支出金	13,352	0	0	0	0.0	—
財産収入	19	2	2	0	10.3	100.0
諸 収 入	860	1,664	1,642	23	190.9	98.6
市 債	268,100	0	0	0	0.0	—
計	459,576	1,935	1,913	23	0.4	98.8

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
国庫支出金	203,660	0	0	0	0.0	—
県支出金	18,078	0	0	0	0.0	—
市債	149,200	0	0	0	0.0	—
計	370,938	0	0	0	0.0	—

歳出

(現年度分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
総務費	19	2	17	10.3
土木費	735,288	469,386	265,902	63.8
計	735,307	469,388	265,919	63.8

(繰越明許費分)

(金額：千円 比率：%)

款	予算現額	執行額	予算残額	執行率
土木費	610,547	572,332	38,215	93.7

## 3 事務事業の執行状況

(1) 委託業務の状況 (20,000 千円以上)

(単位：千円)

名称	委託先	委託料
都市公園等管理業務委託	(株)まちづくり島田	59,508
社会資本整備総合交付金事業 桜橋等橋梁 詳細設計業務委託	玉野総合コンサルタント(株)静岡支店	31,320

(2) 工事の執行状況 (30,000 千円以上)

(単位：千円)

工事名	請負者	請負額
社会資本整備総合交付金事業 東町御請線 新設工事 (その2)	大河原・グロージオ特定建設工事共 同企業体	132,840
社会資本整備総合交付金事業 東町御請線 新設工事 (その1)	大河原・グロージオ特定建設工事共 同企業体	110,160
社会資本整備総合交付金事業 東町御請線 新設工事 (繰越明許)	大河原建設(株)	54,920
社会資本整備総合交付金事業 (都)横井中 央線改良工事 (繰越明許)	(株)アーク東海	44,720
公園施設長寿命化対策支援事業 中央公園 他公園施設改修工事	(株)特種東海フォレスト	31,320

大津通り東線・雨水貯留施設整備工事（繰越明許）	(株)アーク東海	31,266
-------------------------	----------	--------

(3) 補助金等の交付状況（10,000千円以上）

（単位：千円）

名 称	交 付 先	交 付 額
島田市鉄道駅ユニバーサルデザイン施設整備事業費補助金（繰越明許）	東海旅客鉄道(株)	33,958
島田市鉄道駅ユニバーサルデザイン施設整備事業費補助金	東海旅客鉄道(株)	31,359

#### 4 監査所見

##### (1) 総括

事務処理については、会計帳票、委託契約、工事請負契約、補助金交付等関係書類を抽出により調査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

##### (2) 備品管理

ばらの丘公園の備品について備品台帳から抽出により照合したところ、良好に管理されているものと認められた。

##### (3) 指示事項

財務関係書類等を抽出で調査した結果、以下のとおり書類の不備等が見受けられたため、適正な事務処理に努められたい。

- ・収入処理について（調定伝票の起票遅延）
- ・入札・契約事務について（支出負担行為伺における契約方法等の記載漏れほか）
- ・補助金交付事務について（補助金交付に係る事務手続の不備）
- ・その他（ばらの丘公園の休園日が条例と不一致）

## 工事監査結果報告書

### 1 監査の対象

河川改修事業 問屋川6号都市下水路改修工事  
公共下水道汚水枝線 宮川町・若松町地内1工区整備工事

### 2 監査の実施日

平成27年1月8日及び9日

### 3 監査の方法

監査は、工事に係る計画、設計、積算、施工等が合理性、能率性及び経済性の観点から適正に実施されているかについて、設計図書等を審査するとともに、関係者からの説明の聴取及び現場調査を行った。

なお、実施にあたっては、公益社団法人大阪技術振興協会との工事技術調査業務委託契約に基づき、1人の技術士の派遣を求め実施した。

### 4 監査の結果

書類審査及び現場調査の結果、当該工事は、おおむね適正に執行されているものと認められた。詳細については、工事技術調査結果報告書のとおりである。

なお、今後の工事の執行については、工事監査結果を十分に活かし、安全管理に配慮され、適正に執行されるよう望むものである。

# 島田市

## 平成 26 年度 工事技術調査結果報告書

公益社団法人 大阪技術振興協会

技術士（建設部門・総合技術監理部門） 松谷 孝広

調査対象工事： 河川改修事業 問屋川 6 号都市下水路改修工事  
公共下水道污水枝線 宮川町・若松町地内 1 工区整備工事

調査実施日： 平成 27 年 1 月 8 日（木）・9 日（金）

場 所： 島田市役所会議棟 D 会議室、大会議室及び工事現場

監査執行者： 島田市監査委員 杉 本 護  
島田市監査委員 紅 林 貢

監査立会者： 監査委員事務局 局長  
〃 局長補佐  
〃 主査  
〃 主査  
〃 主査

文書中の

\_\_\_\_\_部分は、留意事項

.....部分は、今後に向けての提案及び要望

## 河川改修事業 問屋川 6号都市下水路改修工事

### 1 工事内容説明者

#### 調査出席者

建設部 部長  
" 建設課 課長  
" " 課長補佐兼河川係 係長  
" " 河川係 主任技師  
総務部 契約検査課 課長補佐  
" " 契約検査係 係長  
" " 契約検査係 主査

#### 工事請負者

株式会社 杉本組 現場代理人（主任技術者）

### 2 工事概要

#### (1) 工事場所

島田市稲荷三丁目地内

#### (2) 工事内容

問屋川は、島田市公共下水道基本計画において、横井排水区第6雨水幹線に位置づけられ、下流側から改修事業を進めている。今年度は、未改修区間である63.2mの改修を行うものである。

当該水路は、流下能力が不足するため、大雨のたび溢水し道路冠水や家屋への浸水被害が発生している。このため、水路の改修により浸水被害の防止を図るものである。

#### 概要

水路改修施工延長 L=63.2m

- ・土工  
床掘350m<sup>3</sup>、埋戻し170m<sup>3</sup>、法面整形20m<sup>2</sup>、土砂運搬180m<sup>3</sup>、残土処理180m<sup>3</sup>
- ・カルバート工  
U型水路材料費一式、U型水路設置63.2m、U型水路用スラブ材料費一式、  
U型水路用スラブ設置5.9m、止水壁工一式、L型側溝57.6m、  
L型集水柵工1箇所
- ・防護柵工  
ガードレール設置60.2m
- ・舗装工  
アスファルト舗装工 40m<sup>2</sup>

- ・ 構造物撤去工  
舗装版切断63.2m、アスファルト舗装取壊し40m<sup>2</sup>、構造物取壊し54.1m<sup>3</sup>、  
防護柵撤去工65.9m、防護ネット撤去32m
- ・ 仮設工  
締切排水工一式

(3) 工事請負業者

株式会社 杉本組

【第1回目で落札】

「格付公募型一般競争入札（事前審査型）4者参加 電子入札」

(4) 設 計

株式会社F B J コンサルタント

(5) 事業費

設計金額（税込）23,554,800 円

予定価格（税込）23,533,200 円

請負金額（税込）22,248,000 円（うち1,648,000 円 消費税及び地方消費税）

(6) 工事期間

平成26年9月25日から平成27年2月27日まで

(7) 進捗状況（平成26年12月末日現在）

計画出来高 88.8% 実施出来高 81.5%

【計画より7.3%遅れ】

(8) 工事監督員

総括監督員 建設部建設課 課長

主任監督員 建設部建設課 課長補佐兼河川係 係長

担当監督員 建設部建設課 河川係 主任技師

3 調査所見

本調査では、提示された書類等を調査し、疑問点は関係者に質問するとともに、当該工事の関係提出書類、設計・積算、施工管理、監理・監督、試験・検査等の各段階における技術的事項の実施状況について調査した。

3-1 書類関係

(1) 地方自治法・金銭的保証制度として、履行保証制度の活用が図られている。

保証金について、契約約款のとおりであり適正に施行されていた。

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の10%】

前払金について、8,800,000円請求支出であった。

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の40%以内】

(2) 入札状況について

4者参加の格付公募型一般競争入札、予定価格事後公表、電子入札であり、適正に施行されていた。

「島田市格付公募型一般競争入札実施要領」及び「島田市電子入札運用基準」に基づき適正に施行されていた。 【土木一式工事】

(3) 契約関係書類

工事請負契約書は、『島田市建設工事請負契約約款（平成26年4月1日最終改正）』に基づき適正に作成されていた。

(4) 現場代理人及び関係下請負等届

関係書類は、適正に作成整備されていた。

下請負届は、建設業許可の写しとともに整理され、適正に見やすくファイリングされていた。

(5) 建設業退職金共済制度の共済証紙など書類

建設業退職金共済制度への適正な指導がなされ掛金収納書が確認できた。

(6) 火災保険等について

『島田市建設工事請負契約約款』第48条（火災保険等）により、請負者は、建設工事保険等に加入していた。適正であった。

3-2 設計・積算に関する書類

(1) 設計方針

島田市公共下水道基本計画の計画概要書に準拠し設計計画する。

(2) 設計に関する書類

設計は、株式会社FBJコンサルタントにて、公共下水道基本計画に基づき1/7確率年に沿う事前協議を重ね、適正に設計されていた。

「平成24年度 問屋川6号都市下水路整備事業測量設計業務委託（平成25年3月）報告書」株式会社FBJコンサルタント作成報告書を確認した。適正であった。

【設計参考図書】

- |              |         |                |
|--------------|---------|----------------|
| ・道路土工要綱      | 平成21年6月 | (社)日本道路協会      |
| ・道路設計要領－設計編－ | 平成20年8月 | 国土交通省中部地方整備局   |
| ・道路占用事務必携    | 平成21年4月 | 静岡県建設部道路局道路保全室 |
| ・土木工事数量算出要領  | 平成21年4月 | 国土交通省中部地方整備局   |



(3) 積算に関する書類

【コスト縮減】

アスファルト混合物に再生材を使用している。

ア 積算

積算は、『土木工事積算システム（スマイルズ）＝静岡県土木工事標準積算基準書に準拠』により（歩掛・単価適用年度 平成26年度8月）適正に算出されていた。

(4) 設計内訳書

「工事設計書」をチェックしたが、内容的に問題なく適正に作成整備されていた。

【積算参考資料】

・土木工事標準積算基準書	平成26年7月 1日	静岡県
・静岡県建設資材等価格表(8月期)	平成26年7月31日	静岡県
・静岡県建設副産物処理施設一覧表(第1回)	平成26年3月31日	静岡県
・土木施工単価	2014年7月号夏号	(一財) 経済調査会
・土木コスト情報	2014年7月号夏号	(一財) 建設物価調査会
・見積書	平成26年8月	各社

3-3 施工に関する書類

(1) 関係諸官庁への届出

必要な諸手続きは、的確に実施され、関連書類は適正に整備・保存されていた。

下記、届出書を確認した。

- ・河川減水承諾書（平成26年10月20日）
- ・道路の通行規制について
- ・道路工事または作業に関する意見聴取及び協議について
- ・道路の通行の禁止又は制限依頼書並びに道路工事届出書

「特定建設作業の実施届出書」及び基準監督署への「労働保険一括有期事業開始届」が確認できなかったため、確認をお願いします。

※【労働保険一括有期事業開始届（建設事業）】

有期事業が、次のすべての条件に該当したときは、法律上当然に一括され（有期事業の一括という）、全体が一つの事業とみなされ、一括有期事業として、継続事業と同様に扱われる。

- ①事業主が同一人であること。
- ②それぞれの事業が建設の事業又は立木の伐採の事業であること。
- ③それぞれの一つの事業が規模的に、概算保険料の額が160万円未満であり、かつ、建設の事業では請負金額が1億9,000万円未満、立木の伐採の事業では素材の見込生産量が1,000m<sup>3</sup>未満であること。

一括される有期事業は、事業開始の度に個々の手続きは必要ではないが、**毎月10日**までに、前月中に開始されたそれぞれの事業について事業所を管轄する労働基準

監督署に報告する必要がある。

当然、元請け工事に限る。下請け工事は記入する必要はない。

この報告書を「一括有期事業開始届」(様式第3号(第6条関係))という。

労災が発生した際にこの届が提出されていないと何かと支障をきたすので、忘れずに届けておきたい書類だが、保険関係成立時に説明を受けていない場合や、受けていても忘れてしまっている、もしくは聞いたこともないといった事業者をよく見かけるので、「一括有期事業開始届」をきっちりと届出しておくことによって、年度更新時の「一括有期事業報告書」への記載がかなり楽になり、労災発生時にもスムーズに支給申請することができる。

## (2) 工事カルテ

工事カルテの作成と(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)のCORINS(工事实績情報システム)登録は行われており、関連書類は適正に保管・整備されていた。

## (3) 工程表管理

契約時及び施工計画書に実施工程表が作成提出され整備されていた。

「工事工程月報」「進捗状況報告書」を提出させ、工事出来高を毎月報告させていた。

## (4) 施工体系図・施工体制台帳

施工体系図は、適正に提出され、整備・保管されていた。

下請負金額合計が3,000万円以下のため、建設業法上施工体制台帳の提出は求めているが、適正に作成し監督員の確認を受けており、望ましい管理がなされていた。また、施工体系図は適正に作成し、公衆の見やすい位置に掲示していた。

## (5) 施工計画書

着工時に施工計画書は、仕様書に基づき適切に作成されていた。

施工計画書は、監督者のチェックがあり業者への適切な指導がなされ、工事管理の徹底度がうかがい知れた。

施工計画書については、読みやすく分かりやすく作成されていた。

**本工事の現場責任者(主任技術者)は、統括安全衛生責任者ではなく、「統括安全衛生責任者に準ずる者」である。今後、指導をお願いします。**

## (6) 写真管理

写真を確認したが、監査日は現状までの写真が整理されていないため詳細確認ができなかった。適切な時期をもって忘れることのないよう確認して頂きたい。

(7) 工事材料関係の書類

使用資材製品届などは受注者から監督員へ所定のプロセスを経て提出させ、適正に整備・保管されていた。また、材料の品質を証明する使用材料調書も受注者から監督員に適正に提出され、整備・保管されていた。

施工計画書もしくは使用資材製品届に「蓋掛三面水路構造計算書」を添付させ、設計で考えている材料と同じであることを確認する必要がある。計算書を添付させること。

(8) 打合せに関する書類

打合せについては、関係者協議・打合せ事項を一括してまとめ、的確に実施され、関係書類も整備・保管されていた。

(9) 施工管理に関する書類

打合せ議事録作成、整備・保管されており、監督員以下、関係者の押印や確認日も適切であった。適正な施工管理状態であった。

(10) 監督者管理

ア 工事月報は的確に作成させ、工事監督者の確認も適正になされていた。  
打合せ記録簿は、適正な管理状態であった。

イ 管理に関する書類

工事の品質管理など、書面及び現場から判断して特に問題は認められなかった。

3-4 建設廃棄物処理に関する書類

発生材について、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱」などを遵守した再資源実施計画書を業者に提出させ、発注者側として管理されていた。

(1) 廃棄物処理計画書の整備、収集運搬業者との契約など適正に実施されていた。

(2) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）は確認しなかったが、処理業者の契約書の保管整理が適正に実施されているとのことである。

(3) 工事完了時に適正な処理がなされているか、再確認の徹底をお願いします。

3-5 安全管理に関する書類

(1) 安全管理のための組織図、緊急時連絡体制図など整備されていた。

(2) KY活動、安全パトロール記録、作業員保有資格一覧表等の日常安全管理書類は、適切に作成管理がなされていた。

- (3) 緊急時の避難場所等を見やすい位置に掲示するなどの措置を行い、関係労働者に周知させる指導をお願いします。

### 3-6 現場施工状況調査における所見

#### (1) 品質管理について

ア 現在 80%程度の出来高の工事であった。

品質管理状況は、書面、現場から判断して特に問題は認められなかった。

イ 本工事の水路通り及び出来映えが良く、品質面は良好であった。適切な管理状態がうかがい知れた。

#### (2) 安全管理について

工事開始以来、現在に至るまで、傷害事故及び物損事故は起きておらず、現場の状況及び以下の説明から、安全管理は適切に行われているものと考えられる。学校の隣接水路改修工事という施工条件下では、重機設置の道路占用を余儀なくされる。安全確保のため第三者への安全通路として田を借地し仮設歩行者道路を設ける第三者配慮がされていた。また、安全確保のための対策としては、立入禁止標識、安全標識の設置、境界箇所への仮囲及びカラーコーン設置を実施していた。適正な管理状態であった。

田を埋戻し仮設歩道として使用することについて、農地の一時転用許可書の確認ができなかったので、確認をお願いします。

### 4 技術調査全般

工事を通じて、各種届出書や施工計画など、工事着手からの書類は良く整備されていた。現場は流れが早く水量の多い水路改修工事であるが、出来映え良く施工がなされていた。

また、第三者への配慮等、大変、行き届いた適正な管理状態であった。

今回は全体のサンプリング監査であり詳細まで検証することができなかったが、適正な現場管理への指導がうかがい知れた。

# 公共下水道汚水枝線 宮川町・若松町地内 1 工区整備工事

## 1 工事内容説明者

### 調査出席者

くらし環境部	部長		
〃	下水道課	課長	
〃	〃	工事係	係長
〃	〃	工事係	主任技師
〃	〃	工事係	主任技師
〃	〃	工事係	主事
総務部	契約検査課	課長補佐	
〃	〃	契約検査係	係長
〃	〃	契約検査係	主査

### 工事請負者

株式会社 中林建設 現場代理人（主任技術者）

## 2 工事概要

### (1) 工事場所

島田市宮川町・若松町地内

### (2) 工事内容

島田市における、公共下水道事業の認可区域は、現在224haに拡大され、平成25年度末で199haが整備済みである。今回の工事は、平成20年度に認可を受けた区域の整備を行う。

宮川町及び若松町地内において、下水道管L=187.4mを埋設するものである。

### 概要

- ・工事延長 L=187.4m
- ・管渠工 L=179.8m（リブ付硬質塩ビ管 φ200mm L=179.8m）
- ・土工 一式  
（バックホウ掘削420m<sup>3</sup>、埋戻工302m<sup>3</sup>、砕石基礎工59m<sup>3</sup>、残土処理250m<sup>3</sup>）
- ・組立1号マンホール工 5基
- ・副管工 2基
- ・小型塩ビ製マンホール工 2基
- ・取付管工 一式(16箇所)
- ・仮設工 一式(アルミ矢板工L=187.4m)
- ・付帯工 一式(舗装版切断L=428m、舗装取壊工A=189m<sup>2</sup>、V=13.8m<sup>3</sup>)  
(舗装復旧工・路盤工 A=188m<sup>2</sup>、区画線工 W=15cm L=60m、W=45cm L=60m)

(3) 工事請負業者

株式会社 中林建設

【第1回目で落札】

「総合評価落札方式（事前審査型）6者参加 電子入札」

(4) 設 計

株式会社 中部総合コンサルタント 島田営業所

(5) 事業費

設計金額（税込）19,026,360円

予定価格（税込）19,026,360円

請負金額（税込）18,144,000円（うち1,344,000円 消費税及び地方消費税）

(6) 工事期間

平成26年8月7日から平成27年2月27日まで

(7) 進捗状況（平成26年12月末日現在）

計画出来高 87.0% 実施出来高 95.0%

【計画より8.0%早い】

(8) 工事監督員

総括監督員 暮らし環境部下水道課 課長

主任監督員 暮らし環境部下水道課 工事係 係長

担当監督員 暮らし環境部下水道課 工事係 主任技師

### 3 調査所見

本調査では、提示された書類等を調査し、疑問点は関係者に質問するとともに、当該工事の関係提出書類、設計・積算、施工管理、監理・監督、試験・検査等の各段階における技術的事項の実施状況について調査した。

#### 3-1 書類関係

(1) 地方自治法・金銭的保証制度として、履行保証制度の活用が図られている。

保証金について、契約約款のとおりであり適正に施行されていた。

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の10%】

前払金について、7,200,000円請求支出であった。

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の40%以内】

(2) 入札状況について

6者参加の総合評価競争入札、予定価格事後公表、電子入札であり、適正に施行されていた。

「島田市総合評価競争入札試行要領」及び「島田市電子入札運用基準」に基づき適正に施行されていた。 【土木一式工事】

(3) 契約関係書類

工事請負契約書は、『島田市建設工事請負契約約款（平成26年4月1日最終改正）』に基づき適正に作成されていた。

(4) 現場代理人及び関係下請負等届

関係書類は、適正に作成整備されていた。

下請負届は、建設業許可の写しとともに整理され、適正に見やすくファイリングされていた。

(5) 建設業退職金共済制度の共済証紙など書類

建設業退職金共済制度への適正な指導がなされ掛金収納書が確認できた。

(6) 火災保険等について

『島田市建設工事請負契約約款』第48条（火災保険等）により、請負者は、建設工事保険等に加入していた。適正であった。

3-2 設計・積算に関する書類

(1) 設計方針

下水道施設計画・設計指針と解説に基づき、最新の基準書にて設計する。

(2) 設計に関する書類

設計は、株式会社中部総合コンサルタントにて、適正に実施していた。

「平成23年度 公共下水道 宮川町・若松町・中溝町地内污水管渠詳細設計業務委託（平成24年3月）報告書」株式会社中部総合コンサルタント作成の報告書を確認した。

【設計参考図書】

- ・ 島田市の下水道構造表標準図 2006年 島田市下水道課
- ・ 下水道施設計画・設計指針と解説前編 2009年 (社)日本下水道協会
- ・ 下水道工事の設計・積算の手引きについて 2001年 静岡県都市住宅部都市整備総室
- ・ 下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホールJSWAS A-11 2005年 (社)日本下水道協会
- ・ 下水道用鋳鉄製防護ふた(プラスチック製ます・小型マンホール用) (呼び径150~350) JSWAS G-3 2005年 (社)日本下水道協会
- ・ 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管 (呼び径150~450)JSWAS K-13 2003年 (社)日本下水道協会
- ・ 下水道用硬質塩化ビニル製リブ付小型マンホール JSWAS K-17 2009年 (社)日本下水道協会

### (3) 積算に関する書類

#### 【コスト縮減】

アスファルト混合物に再生材を使用している。

#### ア 積算

積算は、『土木工事積算システム（スマイルズ）＝静岡県土木工事標準積算基準書に準拠』により（歩掛・単価適用年度 平成26年度6月）適正に算出されていた。

静岡県土木工事標準積算基準「物価資料によらない場合」の原則として見積り業者数5者以上の見積り徴取を行い、異常値を削除した平均見積金額を島田市採用単価とし決定しており、積算は適正であった。

### (4) 設計内訳書

「工事設計書」をチェックしたが、内容的に問題なく適正に作成整備されていた。

#### 【積算参考資料】

・下水道設計標準歩掛表	平成26年6月1日	(社)日本下水道協会
・土木工事標準積算基準書	平成25年7月1日	静岡県交通基盤部
・平成26年度設計単価表	平成26年6月1日	静岡県交通基盤部
・土木コスト情報	2014年4月号春号	(一財)建設物価調査会
・土木施工単価	2014年4月号春号	(一財)経済調査会
・建設物価	2014年4月号	(一財)建設物価調査会
・積算資料	2014年4月号	(一財)経済調査会
・見積書	2014年4月	各社

## 3-3 施工に関する書類

### (1) 関係諸官庁への届出

必要な諸手続きは、的確に実施され、関連書類は適正に整備・保存されていた。

下記、届出書を確認した。

- ・道路の通行の禁止又は制限依頼書並びに道路工事届出書
- ・道路使用許可申請書
- ・地下埋設物等調査表

**基準監督署への「労働保険一括有期事業開始届」が確認できなかつたので、確認をお願いします。**

#### ※【労働保険一括有期事業開始届（建設事業）】

有期事業が、次のすべての条件に該当したときは、法律上当然に一括され（有期事業の一括という）、全体が一つの事業とみなされ、一括有期事業として、継続事業と同様に取り扱われる。

- ①事業主が同一人であること。
- ②それぞれの事業が建設の事業又は立木の伐採の事業であること。



③それぞれの一つの事業が規模的に、概算保険料の額が160万円未満であり、かつ、建設の事業では請負金額が1億9,000万円未満、立木の伐採の事業では素材の見込生産量が1,000m<sup>3</sup>未満であること。

一括される有期事業は、事業開始の度に個々の手続きは必要ではないが、**毎月10日**までに、前月中に開始されたそれぞれの事業について事業所を管轄する労働基準監督署に報告する必要がある。

当然、元請け工事に限る。下請け工事は記入する必要はない。

この報告書を「一括有期事業開始届」(様式第3号(第6条関係))という。

労災が発生した際にこの届が提出されていないと何かと支障をきたすので、忘れずに届けておきたい書類だが、保険関係成立時に説明を受けていない場合や、受けていても忘れてしまっている、もしくは聞いたこともないといった事業者をよく見かけるので、「一括有期事業開始届」をきっちりと届出しておくことによって、年度更新時の「一括有期事業報告書」への記載がかなり楽になり、労災発生時にもスムーズに支給申請することができる。

## (2) 工事カルテ

工事カルテの作成と(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)のCORINS(工事实績情報システム)登録は行われており、関連書類は適正に保管・整備されていた。

## (3) 工程表管理

契約時及び施工計画書に実施工程表が作成提出され整備されていた。

「工事月報」に「進捗状況工程表(出来高曲線グラフ)併記」を添付させ、工事出来高を毎月報告させるようにして頂きたい。

## (4) 施工体系図

施工体系図は、適正に提出され、整備・保管されていた。

## (5) 施工計画書

着工時に施工計画書は、仕様書に基づき適切に作成されていた。

施工計画書は、監督者のチェックがあり業者への適切な指導がなされ、工事管理の徹底度がうかがい知れた。

施工計画書については、読みやすく分かりやすく作成されていた。

本工事の現場責任者(主任技術者)は、統括安全衛生責任者ではなく、「統括安全衛生責任者に準ずる者」である。今後、指導をお願いする。また、「段階確認検査予定」を記載させ、監督員検査を行うと確認忘れがなくなる。ご検討をお願いする。

(6) 写真管理

提示された写真を確認した。施工進捗に応じた撮影箇所も適切であった。

施工計画に撮影箇所（測点）を事前指定し、撮影箇所（測点）が分かるように撮影させるよう指導をお願いします。

(7) 工事材料関係の書類

使用資材製品届などは受注者から工事監理者、監督員へ所定のプロセスを経て提出させ、適正に整備・保管されていた。また、材料の品質を証明する使用材料調書も受注者から監督員に適正に提出され、整備・保管されていた。

施工計画、使用資材製品一覧、段階確認予定一覧等は、整合した一覧表にて、「既提出確認分」と「今後提出される分」とを分かり易くした一覧表を事前に受注者から提出させると監督員管理が簡便になる。今後指導をお願いします。

(8) 打合せに関する書類

打合せについては、関係者協議・打合せ事項を一括してまとめ、的確に実施され、関係書類も整備・保管されていた。

(9) 施工管理に関する書類

打合せについては、関係者協議・打合せ事項を一括してまとめ、的確に実施され、関係書類も整備・保管されていた。

(10) 監督者管理

ア 工事月報は的確に作成させ、工事監督者の確認も適正になされていた。

打合せ記録簿は、適正な管理状態であった。

イ 管理に関する書類

工事の品質管理など、書面及び現場から判断して特に問題は認められなかった。

3-4 建設廃棄物処理に関する書類

発生材について、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び「建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱」などを遵守した再資源実施計画書を業者に提出させ、発注者側として管理されていた。

(1) 廃棄物処理計画書の整備、収集運搬業者との契約など適正に実施されていた。

(2) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）は確認しなかったが、処理業者の契約書の保管整理が適正に実施されているとのことである。

(3) 工事完了時に適正な処理がなされているか、再確認の徹底をお願いします。

### 3-5 安全管理に関する書類

(1) 安全管理のための組織図、緊急時連絡体制図など整備されていた。

(2) 工事がほぼ完了していたため、日常の安全活動が確認できなかったが、KY活動、新規入場者教育、安全パトロール記録、作業員保有資格一覧表等の日常安全管理書類は、適切に作成管理がなされていた。

### 3-6 現場施工状況調査における所見

#### (1) 品質管理について

現在 95%程度の出来高であった。マンホール間の汚水管理設状態を、反射鏡を使用し確認した。管内は、芯円で鏡に映り布設状態は適切であった。

品質管理状況は、書面、現場から判断して特に問題は認められなかった。

#### (2) 安全管理について

現場の状況及び以下の説明から、安全管理は適切に行われているものと考えられる。

ア 狭い道路上でかつ、他企業の地下埋設物が輻輳している。

車道部は一般車両の交通量が多く、安全標識の設置、占用仮囲及びカラーコーン設置を実施し、片側占用の交通規制を行いながら、適切な誘導員による交通対策、第三者歩行者対策を実施しながらの施工を行っていた。

## 4 技術調査全般

工事を通じて、各種届出書や施工計画など、工事着手からの書類は良く整備されていた。

施工に伴う、段階確認検査、使用材料確認等適正な管理状態であり、良好な品質が確保されていた。また、現場の状況及び説明から、安全管理は適切に行われているものと考えられる。

今回は全体のサンプリング監査であり詳細まで検証することができなかったが、適正な現場管理への指導がうかがい知れた。

以 上